

議会を傍聴 しませんか!

次の定例会は6月に予定しています。みなさまの傍聴をお待ちしております。
議会の日程など、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。(TEL 53-4013)
また、議会のインターネット中継も行っています。ぜひご覧ください。

※3月議会のライブ(生)中継視聴者は
延べ242人でした。

定例会傍聴者延べ数

	3月	6月	9月	12月
21年	121人	36人	32人	27人
22年	53人			

議会の主な動き

平成22年3月	
10(水)	議会運営委員会
12(金)	議会だより編集特別委員会
平成22年4月	
5(月)	議会だより編集特別委員会
9(金)	福岡県南市議会議長会(大野城市)
14(水)	議会だより編集特別委員会
16(金)	福岡県市議会議長会(中間市)
20(火)	議会運営委員会
21(水)	千葉県柏市視察来庁(滞納整理)
22(木)	九州市議会議長会(佐賀市)
23(金)	ちっご祭振興会
27(火)	臨時議会 市政功労表彰・まちづくり講演会(サザンクス筑後)

ようこそ赤ちゃん

2月～3月の出生登録者数

2月(37人)

3月(51人)

昨年度累計475人/月平均40人

- ちくご市議会だより
編集特別委員会
- | | |
|------|---------|
| 委員長 | 貝田 義博 |
| 副委員長 | 五十嵐 多喜子 |
| 委員 | 山下 秀則 |
| 委員 | 大城 敏彦 |
| 委員 | 松竹 秀樹 |
| 委員 | 田中 親彦 |

わが国の国際的活躍を歴史的に振り返ったとき、今日の政治状態を嘆かわしく思うのは私ひとりではないはず。

都市と地方の関係で肥大化した問題、地方に残した親の扶養放棄や企業の容器包装の未回収など、都市型社会の倫理のなさのしわ寄せを地方は受け、それによって発生する費用の圧縮へと地域コミュニティ活動で渾身の力をこめ頑張っている。政府は地域主権への時代変化にふさわしい、都市と地方の税負担割合を明確にした、新交付税制度を見出してほしいものである。

(親)

編集後記